

# 支援プログラム

作成日 令和6年9月1日

調布市子ども発達センター  
通園事業あゆみ

営業時間 8:30-15:30  
送迎の実施 有

社会福祉法人 調布市社会福祉事業団  
経営理念

私たちは、すべての利用者が人として人らしく尊ばれ、自らの意思に基づいた生活を地域社会で営むことができるよう支援します。

子ども発達センター通園事業は、児童福祉法に基づく児童発達支援です。集団療育の中で子どもたちの特性に応じた個別的療育を提供し、コミュニケーション、社会的能力、認知能力、運動・活動の育ちを支援します。

発達に応じた遊びやさまざまな生活経験を増やしていきます。

一人ひとりの可能性を引き出すよう、子どもたちの発達に応じた療育を行います。

遊びの中で、一人ひとりが楽しい時間を持てること、人と関わることの楽しさや心地よさを感じることを大切にします。

ご家庭と協力して、日常生活の基本的な生活習慣を身に付けます。

## あゆみの支援の基本

- 1 子ども一人ひとりの状況を理解し、子どもに合わせて接します
- 2 子どもの人格を尊重します
- 3 子どもが家庭や地域の深い愛情に包まれ成長することを支援します
- 4 子どもがかけがえのない存在であるということを伝えます
- 5 安全に快適に生き生きと成長することを願います

## 主な行事等

なつまつり  
遠足  
うどんかい  
こどものついで  
卒園式  
みずあそび  
食育活動 等



## 職員の質の向上

専門的な知識技能向上を目的に、言語聴覚士、作業療法士、音楽療法士、医師などを講師に職員研修を年間計画に基づき実施しています。

その他  
虐待防止  
アレルギー対応  
感染症対策

## 01

### 健康・生活

毎日の登園を通して生活リズムの安定を図り健康に過ごします。  
日常生活動作を身に付けていきます。

- ・健康状態の把握
- ・見通しを持った生活
- ・衣服の着替え、着脱
- ・手洗い
- ・排泄
- ・給食
- ・保健関係

身体測定・健康診断・歯科検診・歯磨き指導



## 03

### 認知・行動

遊びを通して、環境から情報を修得し、行動につなげるという認知機能の発達を促します。  
認知・行動の手がかりとなるような概念を形成していきけるよう、さまざまな体験活動を大切にします。

- ・「見る・聞く・触る」
- ・「色、大きさ、数、形、重さ、音」等を意識した遊び、絵本、うた
- ・さまざまな広さの空間での体験
- ・時間を意識した活動
- ・食育活動
- ・言語・心理個別
- ・にこにこ・わくわくグループ



## 05

### 人間関係・社会性

人との関係を意識し、身近な人と親密な関係を築き、その信頼関係を基盤として、周囲の人と安定した関係を形成します。  
遊びを通して集団参加を促し、社会性を発達させます。  
また、気持ちや情動の調整を大人と一緒にしていきます。

- ・安心安全な環境設定
- ・お友だちや大人を意識できるような環境設定
- ・簡単なルールを体験できる遊び
- ・大人が気持ちを汲み取り、代弁することによる気持ちの調整



## 02

### 運動・感覚

遊びの中で、自分の体を知り、使い方を身に付けていきます。  
姿勢、運動・動作の基本的技能の向上を目指します。  
一人ひとりの感覚の特性を踏まえて支援します。

- ・からだあそび
- ・てあそび
- ・遊具遊び
- ・前庭
- ・みずあそび
- ・感覚あそび
- ・製作
- ・操作玩具
- ・O活(作業活動)
- ・運動療法



## 04

### 言語・コミュニケーション

遊びや他者との関わりの中で、「自分の感じていることを伝えたい」という気持ちを育てます。  
言語のみならず、非言語的コミュニケーションも活用していきます。

- ・「楽しい」「もう一度やりたい」という気持ちを引き出せるような遊び
- ・てあそび、うた、絵本
- ・指差し、絵カード、ジェスチャーを用いた表出方法
- ・言語・心理個別
- ・にこにこ・わくわくグループ



### 家族支援

家族が安心して子育てができるよう、地域や家庭の状況を踏まえ、保護者の気持ちを受けとめ、保護者の自己決定を尊重しながら、きょうだいを含めた家族の負担を軽減していくための物理的・心理的支援を行います。

【行事への保護者参加、療育参加、個別面談、連絡帳・リフレッシュ保育】

### 移行支援

地域との交流の機会を確保し、同年代の子どもとの仲間づくりを図っていきます。また、具体的な移行先がある場合には、移行に向けた支援や連携を行います。

【交流保育・移行先との連携】

### 地域支援

支援を利用することで子どもが地域で適切な支援を受けられるよう、関係機関と連携するとともに、地域全体の子育て支援力を高めるためのネットワークを構築します。

特に児童発達支援センターはネットワークの核となり、子どもや家族を中心に据えた包括的支援を提供できる地域づくりを行う役割を担います。  
【地域関係機関の情報提供・事業所連絡会】